

## 6. 土壌汚染調査事例等

### 6.1 法対象外の事例を含めた土壌汚染調査事例

法に基づく事例に加え、条例・要綱等に基づくもの、自主的に行われたものなど、都道府県・政令市が把握している土壌汚染調査・対策（措置）事例を調査対象としてとりまとめた。

本調査結果のとりまとめにあたっては、土壌中の物質の濃度について何らかの調査（分析・測定）が行われた事例を「土壌汚染調査事例」と呼び、「土壌汚染調査事例」のうち土壌環境基準又は法の基準に適合しないことが判明した事例を「基準不適合事例」と呼ぶ。「土壌汚染調査事例」には土壌環境基準項目又は法の基準項目について調査（分析・測定）を行った事例のほか、それらの基準項目以外の物質について何らかの調査（分析・測定）を行った事例、法施行以前の土壌調査及び分析・測定事例も含まれる。

### 6.2 土壌汚染調査事例及び基準不適合事例数

令和6年度までに都道府県・政令市が把握した土壌汚染調査事例の累計は、土壌汚染調査事例が43,542件、基準不適合事例が19,633件であった。年度別の土壌汚染調査事例の件数を図6-1及び表6-1に示す。令和6年度における土壌汚染調査事例の件数は2,495件、うち法対象事例の件数は1,680件であった。土壌汚染調査事例のうち基準不適合事例の件数は1,194件、うち法対象事例の件数は854件であった。

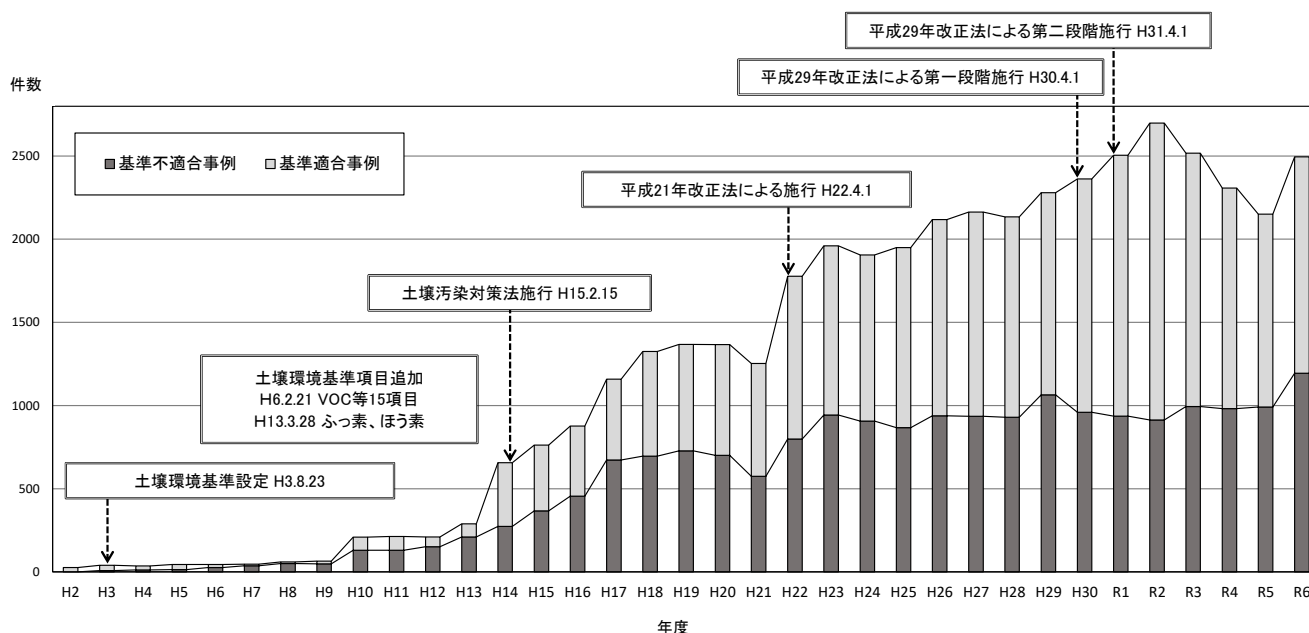


図 6-1 年度別の土壌汚染調査事例

表 6-1 年度別の土壌汚染調査事例

(件数)

年度	S49 以前	S50	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58
土壌汚染調査事例	2	7	6	2	10	5	3	10	2	18

年度	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5
土壌汚染調査事例	10	18	12	14	27	22	26	40	35	44
うち法対象	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
基準不適合事例	—	—	—	—	—	—	—	8	11	13
うち法対象	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

年度	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15
土壌汚染調査事例	44	47	60	64	209	213	210	289	656	762
うち法対象	—	—	—	—	—	—	—	—	0	90
基準不適合事例	25	37	50	48	130	130	151	210	274	366
うち法対象	—	—	—	—	—	—	—	—	0	21

年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
土壌汚染調査事例	877	1159	1326	1367	1366	1253	1778	1961	1906	1950
うち法対象	164	185	265	244	240	299	519	685	690	688
基準不適合事例	456	673	696	728	700	575	798	943	907	867
うち法対象	43	48	77	81	71	94	275	468	488	479

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
土壌汚染調査事例	2,118	2,164	2,135	2,279	2,362	2,505	2,698	2,518	2,308	2,150
うち法対象	826	754	831	839	1051	1257	1342	1415	1576	1,509
基準不適合事例	938	935	930	1064	960	936	913	994	982	991
うち法対象	586	527	615	578	601	613	615	692	747	750

年度	R6	累計
土壌汚染調査事例	2,495	43,542
うち法対象	1,680	17,149
基準不適合事例	1,194	19,633
うち法対象	854	9,323

注 1) 「土壌汚染調査事例」は、法対象事例は都道府県知事又は政令市長に土壌汚染状況調査の結果が報告された年度で整理し、法対象外事例は調査結果が判明した年度で整理している。

注 2) 法対象の土壌汚染調査事例は平成 15 年施行法の施行規則附則第 2 条（経過措置）の適用件数を含む。

### 6.3 特定有害物質別の基準不適合事例

令和6年度及び平成3年度から令和6年度までの特定有害物質別の基準不適合事例の件数を表6-2、図6-2及び図6-3に示す。令和6年度の基準不適合事例において、VOCでは「トリクロロエチレン」、「テトラクロロエチレン」、「クロロエチレン」の順に多く、重金属等では「鉛及びその化合物」、「ふっ素及びその化合物」、「砒素及びその化合物」の順に多かった。また、基準不適合事例の累計においては、VOCでは「トリクロロエチレン」、「テトラクロロエチレン」、「ベンゼン」の順に多く、重金属等では「鉛及びその化合物」、「ふっ素及びその化合物」、「砒素及びその化合物」の順に多かった。

表6-2 特定有害物質別の基準不適合事例

(件数：複数回答有)

年度・累計	特定有害物質																											
	VOC(第一種)											重金属等(第二種)							農薬等(第三種)									
	クロロエチレン	四塩化炭素	一・二ジクロロエタン	一・一ジクロロエチレン	一・二ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	一・三ジクロロプロペン	ジクロロメタン	テトラクロロエチレン	一・一・一トリクロロエタン	一・一・二トリクロロエタン	トリクロロエチレン	ベンゼン	カドミウム及びその化合物	六価クロム化合物	シアン化合物	水銀及びその化合物	アルキル水銀	セレン及びその化合物	鉛及びその化合物	砒素及びその化合物	ふっ素及びその化合物	ほう素及びその化合物	シマジン	チオベンカルブ	チウラム	ポリ塩化ビフェニル(POB)	有機りん化合物
R6	67	16	18	41	61	-	10	12	73	21	17	97	54	64	233	84	93	0	65	668	412	578	106	9	8	9	13	7
累計	484	246	286	601	355	1,082	161	338	1,692	381	232	1,901	1,391	686	3,066	1,308	1,622	67	894	10,271	6,113	7,418	1,510	109	105	101	237	109

注1) 累計は、土壤環境基準設定(平成3年8月23日)からの数値である。

注2) シス-1,2-ジクロロエチレンの累計は土壤環境基準設定(平成3年8月23日)から令和元年度までの累計件数である。

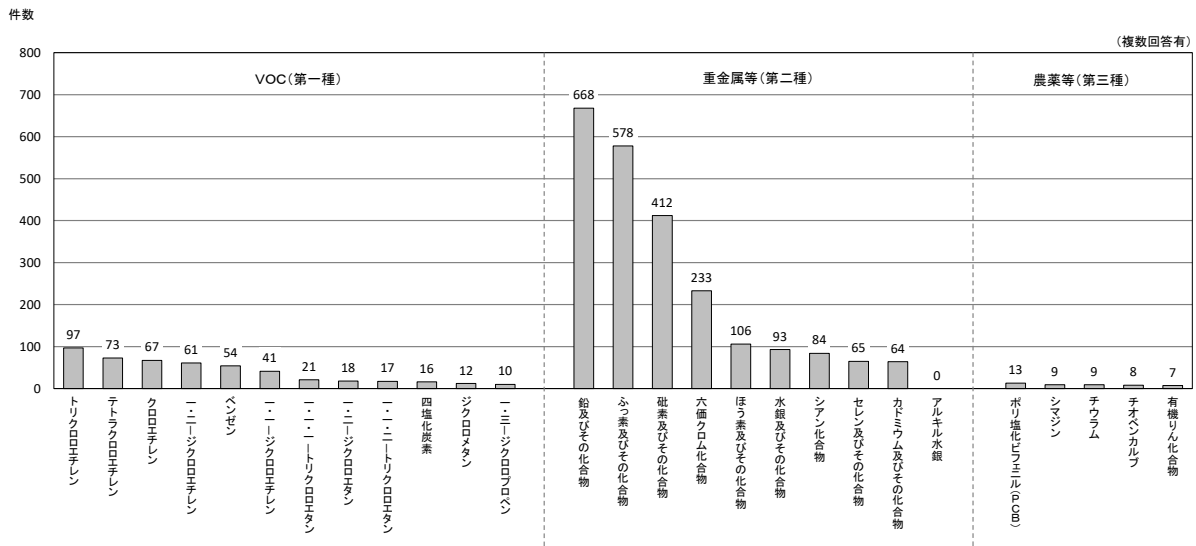
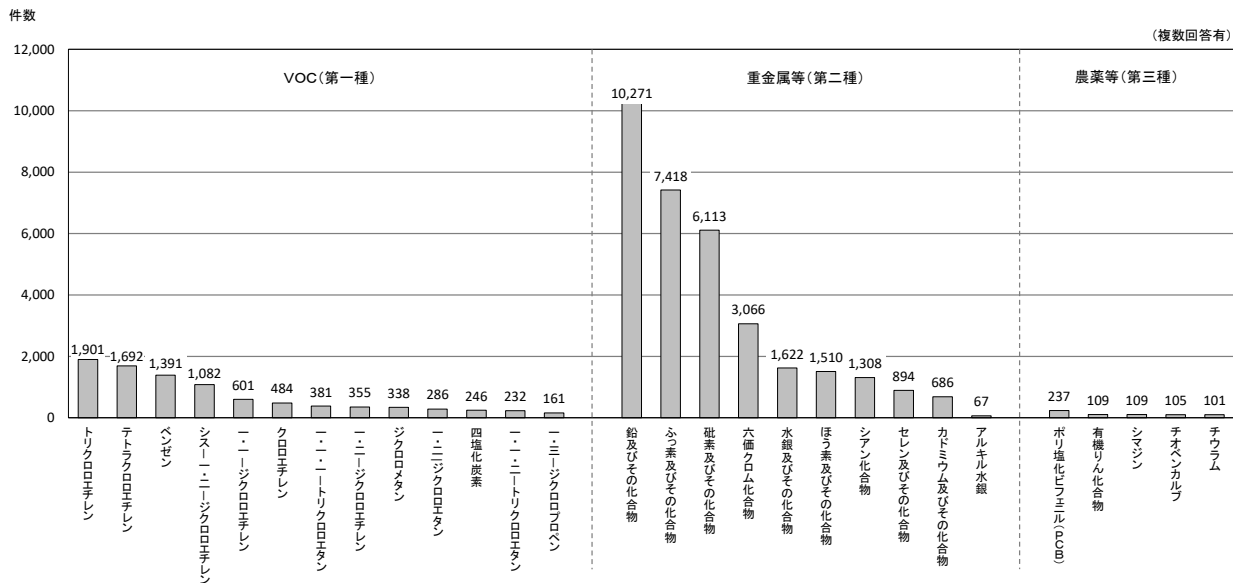


図6-2 特定有害物質別の基準不適合事例 (令和6年度)



注) シス-1,2-ジクロロエチレンの累計は土壤環境基準設定(平成3年8月23日)から令和元年度までの累計件数である。

図 6-3 特定有害物質別の基準不適合事例(累計)